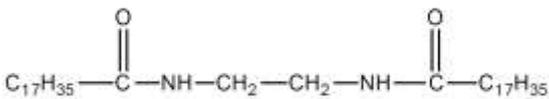


物質名	エチレン=ビスステアリン酸アミド			DB-9												
別名	エチレンビスステアロアמיד、 <i>N,N</i> -エチレンビス(ステアルミド)、 <i>N,N'</i> -(1,2-エタンジイル)ビスオクタデカンアミド		構造式													
CAS番号	110-30-5															
PRTR番号	-															
化審法番号	2-831															
分子式	C ₃₈ H ₇₆ N ₂ O ₂	分子量	593.01													
沸点	>300°C (1,013 hPa) ¹⁾	融点	140~145°C ¹⁾													
蒸気圧	-	換算係数	1 ppm = 24.25 mg/m ³ (25°C)													
分配係数 (log P _{ow})	-	水溶性	不溶 ¹⁾													
急性毒性																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>動物種</th> <th>経路</th> <th colspan="2">致死量、中毒量等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラット</td> <td>経口</td> <td>LD₅₀</td> <td>> 5,000 mg/kg²⁾</td> </tr> <tr> <td>ラット</td> <td>経口</td> <td>LD₅₀</td> <td>> 2,000 mg/kg³⁾</td> </tr> </tbody> </table>					動物種	経路	致死量、中毒量等		ラット	経口	LD ₅₀	> 5,000 mg/kg ²⁾	ラット	経口	LD ₅₀	> 2,000 mg/kg ³⁾
動物種	経路	致死量、中毒量等														
ラット	経口	LD ₅₀	> 5,000 mg/kg ²⁾													
ラット	経口	LD ₅₀	> 2,000 mg/kg ³⁾													
中・長期毒性																
<ul style="list-style-type: none"> ラットに0、100、300、1,000 mg/kg/dayを28日間強制経口投与した結果、100 mg/kg/day以上の群で生存率、体重、器官重量、血液・尿検査結果、組織への影響はなかった⁴⁾。この結果から、NOAELを1,000 mg/kg/dayとする。 ラットに0.5、2、5%の濃度で15週間混餌投与した結果、0.5%以上の群で体重増加の抑制がみられたとの報告⁵⁾がある。 ラットに0、0.5、2%の濃度で3.5ヶ月間混餌投与した結果、0.5%以上の群で血液・尿検査結果や肺、肝臓、腎臓等の臓器の組織への影響はなく⁶⁾、同様の濃度で2年間混餌投与した試験でも、0.5%以上の群で投与に関連した影響はみられなかった⁷⁾との報告がある。 																
生殖・発生毒性																
<ul style="list-style-type: none"> ラットに0、100、300、1,000 mg/kg/dayを28日間強制経口投与した結果、100 mg/kg/day以上の群の生殖器官への影響はなかった⁴⁾。 																
ヒトへの影響																
<ul style="list-style-type: none"> 眼、皮膚、気道をわずかに刺激する。眼に入ったり、皮膚に付くと発赤、吸入すると咳を生じる⁸⁾。 																
発がん性																
IARCの発がん性評価：評価されていない。																
許容濃度																
<table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td>ACGIH</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>日本産業衛生学会</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>					ACGIH	-	日本産業衛生学会	-								
ACGIH	-															
日本産業衛生学会	-															

暫定無毒性量等の設定

経口ばく露については、ラットの中・長期毒性試験から得られた NOAEL 1,000 mg/kg/day (影響のみられない最高用量) を採用し、試験期間が短いことから 10 で除した 100 mg/kg/day を暫定無毒性量等に設定する。

吸入ばく露について、暫定無毒性量等は設定できなかった。

引用文献

- 1) IUCLID (International Uniform Chemical Information Data Base) Data Set. Year 2000 CD-Rom edition.
- 2) CIVO Institute TNO, Zeil, The Netherlands, Project B83-0060/21(April 1983). Cited in: IUCLID (International Uniform Chemical Information Data Base) Data Set. Year 2000 CD-Rom edition.
- 3) (財) 食品農医薬品安全評価センター(2000): *N,N'*-(1,2-エタンジイル)ビスオクタデカンアミドのラットを用いる急性経口毒性試験. 試験番号:4192 (115-110) .
- 4) (財) 食品農医薬品安全評価センター(2000): *N,N'*-(1,2-エタンジイル)ビスオクタデカンアミドのラットを用いる 28 日間の反復投与毒性試験. 試験番号:4200 (115-118) .
- 5) Hoechst (1963): Toxikologische Prufung von Hoe Wachs C. Cited in: IUCLID (International Uniform Chemical Information Data Base) Data Set. Year 2000 CD-Rom edition.
- 6) Hoechst AG (1960): Unveroffentl. Unters. Ber. 60.0013. Cited in: IUCLID (International Uniform Chemical Information Data Base) Data Set. Year 2000 CD-Rom edition.
- 7) Hoechst AG (1963): Unveroffentl. Unters. Ber. 60.0139. Cited in: IUCLID (International Uniform Chemical Information Data Base) Data Set. Year 2000 CD-Rom edition.
- 8) IPCS (1997): International Chemical Safety Cards. 1112. *N,N*-Ethylene bis (stearamide).